

日本バーチャルリアリティ学会 第4回 VR 心理学研究会 プログラム

期日：2004年10月15日(金)16日(土)

場所：日本福祉大学 名古屋キャンパス

本研究会は日本基礎心理学会研究活動助成制度からの助成を受けております。

発表に使用できる機材は液晶プロジェクタ、OHP、VHSビデオ、アンプ内蔵スピーカです。その他の機材のご利用を希望される方は、事前にお問い合わせください。

一件につき、発表20分、質疑応答10分です。

10月15日

一般発表第1セッション 10:30~12:00

掘削機操作時の注視対象 - VR シミュレータと実機の比較 -

中村隆宏 深谷潔(産業安全研究所) 万年園子(科学技術振興機構)

遠隔操縦作業における擬似輻輳システムの可能性

志堂寺和則 松永勝也 松ヶ下勇人(九州大学)

仮想経路における距離評価

岡東崇 関口啓貴 北島律之 竹田仰(長崎総合科学大学)

一般発表第2セッション 13:30~15:30

上下視野非対称性に対する運動エネルギー機構の寄与

金谷英俊、佐藤隆夫(東京大学)

聴覚刺激による初期視覚閾(コントラスト)の低下

田中靖人 宗網信治 野界武史(情報通信研究機構)

視覚と手の位置対応の変化の特性

中島博史 北島律之 竹田仰(長崎総合科学大学)

自由落下物体の位置予測における予測速度低下に関する検討

竹市勝(東京農工大学、国士館大学)

藤田欣也 田中秀幸(東京農工大学)

特別講演1 15:45~17:15

回旋眼球運動と映像

鷓飼一彦(早稲田大学)

懇親会

10月16日

特別講演2 10:30~12:00

3次元仮想空間におけるコミュニケーション：外国語学習とメンタルサポートへの応用

楠見孝(京都大学)

一般発表第3セッション 13:00~14:00

VR空間におけるコミュニケーション分析に向けて -チャットの会話構造と分析手法からの考察-

小倉加奈代 西本一志(北陸先端科学技術大学院大学)

VR空間を用いた空間表現語に関する認知心理学的研究

小島隆次(京都大学)

一般発表第4セッション 14:15~15:45

加速度の大きさと軌道形状に依存する自己移動距離判定

岡嶋克典(横浜国立大学)

皮膚下の情報処理がヴェクシオンに及ぼす影響

妹尾武治 佐藤隆夫(東京大学)

逆転ベクシオンに及ぼす視覚刺激布置の効果 - ニスタグマス抑制説の検証 -

中村信次(日本福祉大学)